2017年２月期 決算発表説明会

イオンディライト株式会社

代表取締役社長 中山 一平

2017年4月12日

©2017 Aeon Delight All Rights Reserved

目次

1 2016年度 決算報告

2 中期経営計画（2017年度～2019年度）

3 2017年度の取り組み

©2017 Aeon Delight All Rights Reserved

連結損益計算書

7期連続増収、13期連続増益を更新

連結要約損益計算書（単位：億円、%）	16/2月期		17/2月期		対前期増減	
	実績	構成比	実績	構成比	前期差	前期比
売上高	2,810	100.0%	2,947	100.0%	136	104.9%
売上総利益	373	13.3%	389	13.2%	16	104.3%
販売管理費	206	7.4%	217	7.4%	10	105.1%
営業利益	167	5.9%	172	5.9%	5	103.3%
経常利益	166	5.9%	173	5.9%	6	104.2%
親会社株主に帰属する当期純利益	96	3.4%	102	3.5%	5	106.0%

©2017 Aeon Delight All Rights Reserved

2016年度 トピックス

1 ＩＦＭ（※）の提供を開始

グローバルに事業を展開する製薬会社に対して**ＩＦＭの提供を開始**

※ IFM（インテグレーテッド・ファシリティマネジメント）・・・戦略的なパートナーとして
ファシリティの管理運営に関する最適なサービスを提供し顧客の成長に貢献すること

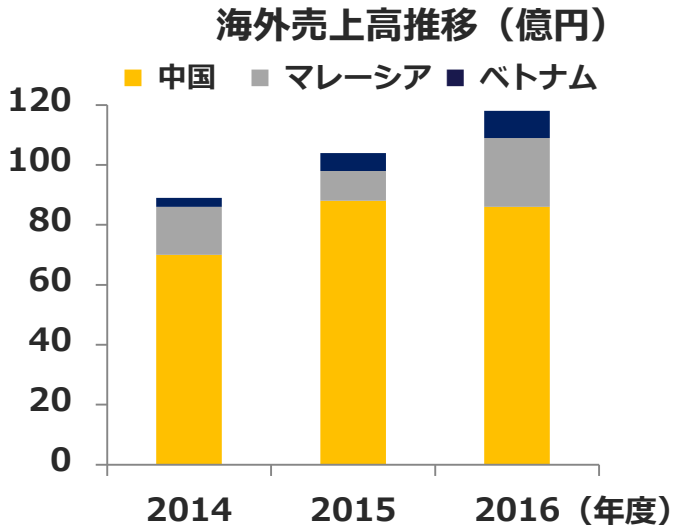
2 国内子会社の成長

イオンコンパス（BTM, MICE）などの子会社が成長

3 アジアでの事業拡大

中国では蘇州市再開発プロジェクトへの参画や
武漢でケータリング事業を開始

アセアン（マレーシア、ベトナム）では
堅調に事業を拡大



©2017 Aeon Delight All Rights Reserved

セグメント別売上高

全７事業で増収
清掃事業は白青舎の寄与もあり二桁成長 前年比111.5%

連結（単位：億円）	16/2月期	17/2月期	
	実績	実績	前期比
設備管理	489	505	103.2%
清掃	478	533	111.5%
警備	384	410	106.8%
建設施工	438	458	104.5%
サポート	186	203	108.9%
資材	505	507	100.4%
自販機	327	328	100.4%
売上高合計	2,810	2,947	104.9%

清掃）
前期差＋54億円
白青舎の連結寄与

建設施工）
前期差＋19億円
改装工事受託増

サポート）
前期差＋16億円
子会社事業の成長

©2017 Aeon Delight All Rights Reserved

連結貸借対照表

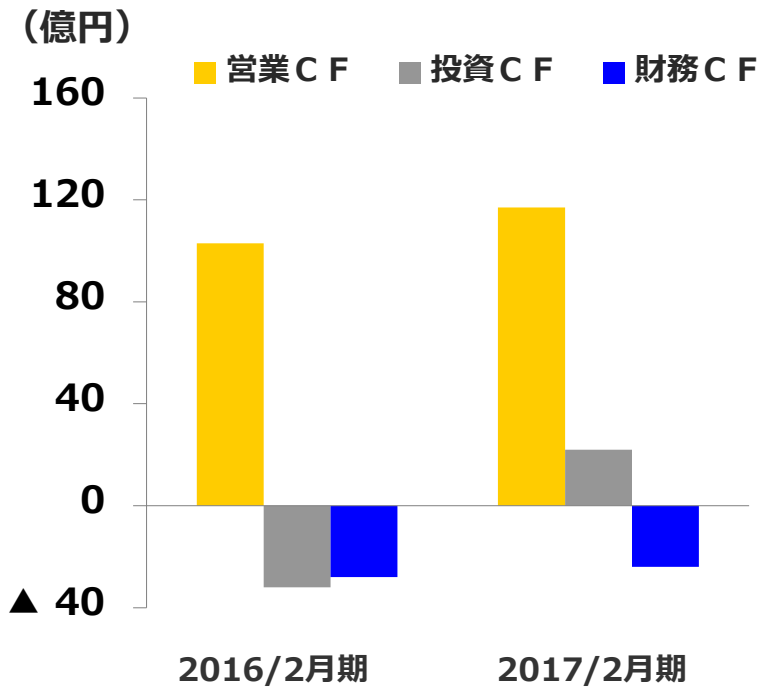
資産の部（単位：億円）	16/2月期	17/2月期	増減額
流動資産	1,056	1,124	67
有形固定資産	70	90	20
無形固定資産	103	90	▲13
投資等	81	89	7
固定資産	256	270	14
資産合計	1,313	1,395	81

負債・純資産の部（単位：億円）	16/2月期	17/2月期	増減額
流動負債	448	440	▲7
固定負債	25	33	8
負債合計	473	474	0
株主資本	810	885	74
純資産合計	840	920	80
負債・純資産合計	1,313	1,395	81

©2017 Aeon Delight All Rights Reserved

連結キャッシュフロー計算書

資産の部 （単位：億円）	16/2月期	17/2月期	増減額
営業活動による キャッシュフロー	103	117	14
投資活動による キャッシュフロー	▲32	22	54
財務活動による キャッシュフロー	▲28	▲24	4
現金及び現金同等物 の期末残高	194	310	114



©2017 Aeon Delight All Rights Reserved

目次

1 2016年度 決算報告

2 中期経営計画（2017年度～2019年度）

3 2017年度の取り組み

©2017 Aeon Delight All Rights Reserved

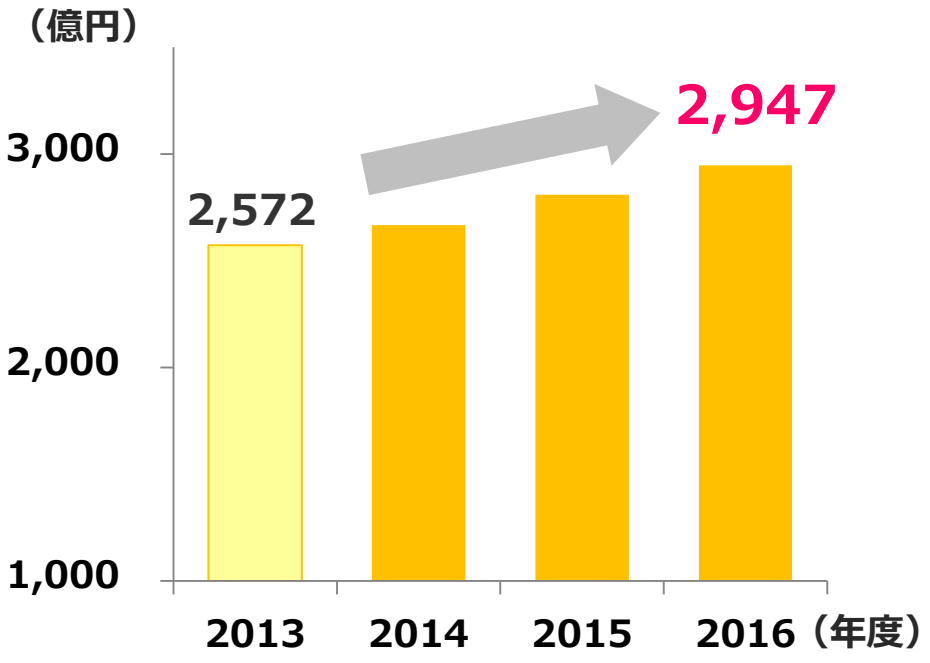
前中期３ヵ年（2014年度～2016年度）の振り返り①

国内では業界トップの強みを活かし堅調に事業を拡大
海外は3ヵ年で急成長、利益貢献を拡大

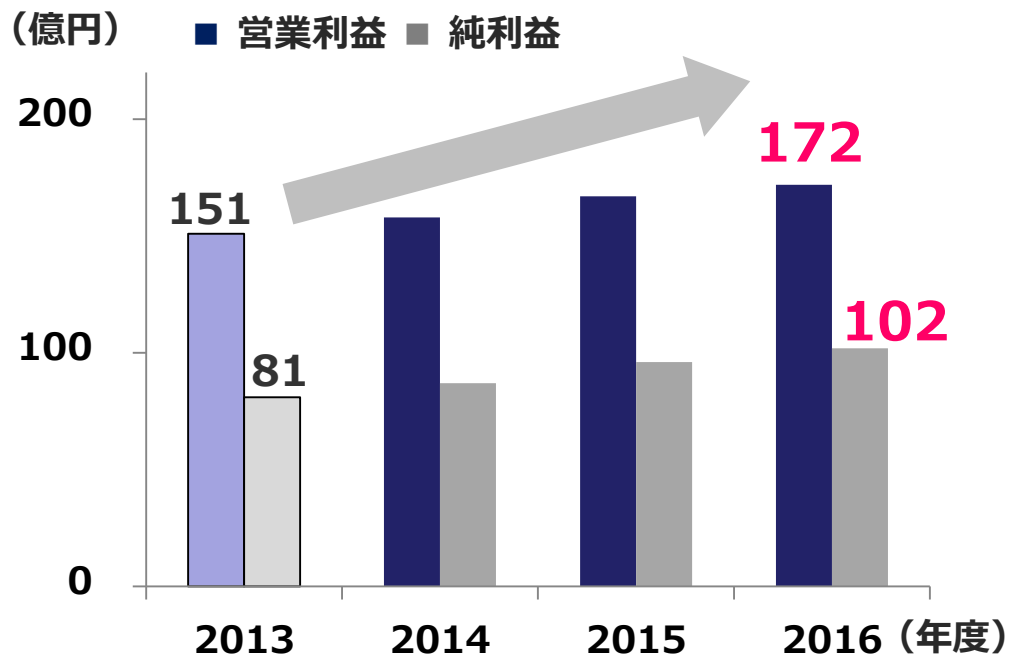
前中期３ヵ年（2014年度～2016年度）の振り返り②

業績推移

売上高



営業利益/純利益



	売上高	営業利益	純利益
成長率（2013年度比）	114.6%	114.2%	125.5%

©2017 Aeon Delight All Rights Reserved

前中期３ヵ年（2014年度～2016年度）の振り返り③

成果

① 国内
- 衛生清掃により病院 管理病床数を２倍以上に
- 子会社（カジタク、イオンコンパス）BtoB事業が成長

② 海外
- 中国は売上高が２倍以上に
- イオンモール蘇州園区で省エネ自動制御システムを導入

課題

従来の労働集約型ビジネスモデルに頭打ち感

成長領域に経営資源を集中

©2017 Aeon Delight All Rights Reserved

中期経営計画（2017年度～2019年度）①

現状認識・将来予測	当社への影響予測	当社の中長期政策
人口動態の変化 ○日本の労働人口減少 ○日本、中国他で高齢化進展	○国内労働力不足⇒省人化モデル ○低価格路線がますます鮮明に ○企業はコア事業に集中	**ＩＦＭ** ○アウトソーシング市場ターゲット ○コスト削減ノウハウの獲得
経済重心の移動（欧米⇒新興国） ○成長市場は新興国の大都市 ○世界的なデフレは終わらない	○中国の2、3級都市が最大市場 ○有力なライバルが次々と勃興 ○M&A投資力とリスク対応力	**アジア** ○人材、経営力等の取得加速 ○攻略ターゲット優先順位付け
テクノロジー活用の革命的進化 ○活用／消費ユーザーの大衆化 ○活用の低コスト化、大容量化	○原価低減と付加価値創出の両面 ○異業種との競合 ○中国、アジアが技術活用で先行	**テクノロジー** ○原価低減と付加価値の二面作戦 ○プラットフォーム構築は生命線

©2017 Aeon Delight All Rights Reserved

中期経営計画（2017年度～2019年度）②

日本発グローバルレベルのＩＦＭ企業へ

2014～2016年度 現中期経営計画

・イオングループと共に成長
・新領域子会社と海外の成長が業績牽引
・ビルメン３事業の売総率はダウン

2016年度

売上高	**2,947億円**
営業利益	**172億円**
営業利益率	**5.9 %**

【2013年度対比】

売上高	114.6%
営業利益	114.2%

2017～2019年度 中期経営計画

■ **IFM**
■ **アジア**
■ **テクノロジー**

定量目標

売上高	**3,600億円**
営業利益	**220億円**
営業利益率	**6.1 %**

【2016年度対比】

売上高	122.1%
営業利益	127.5%

2027年度ビジョン

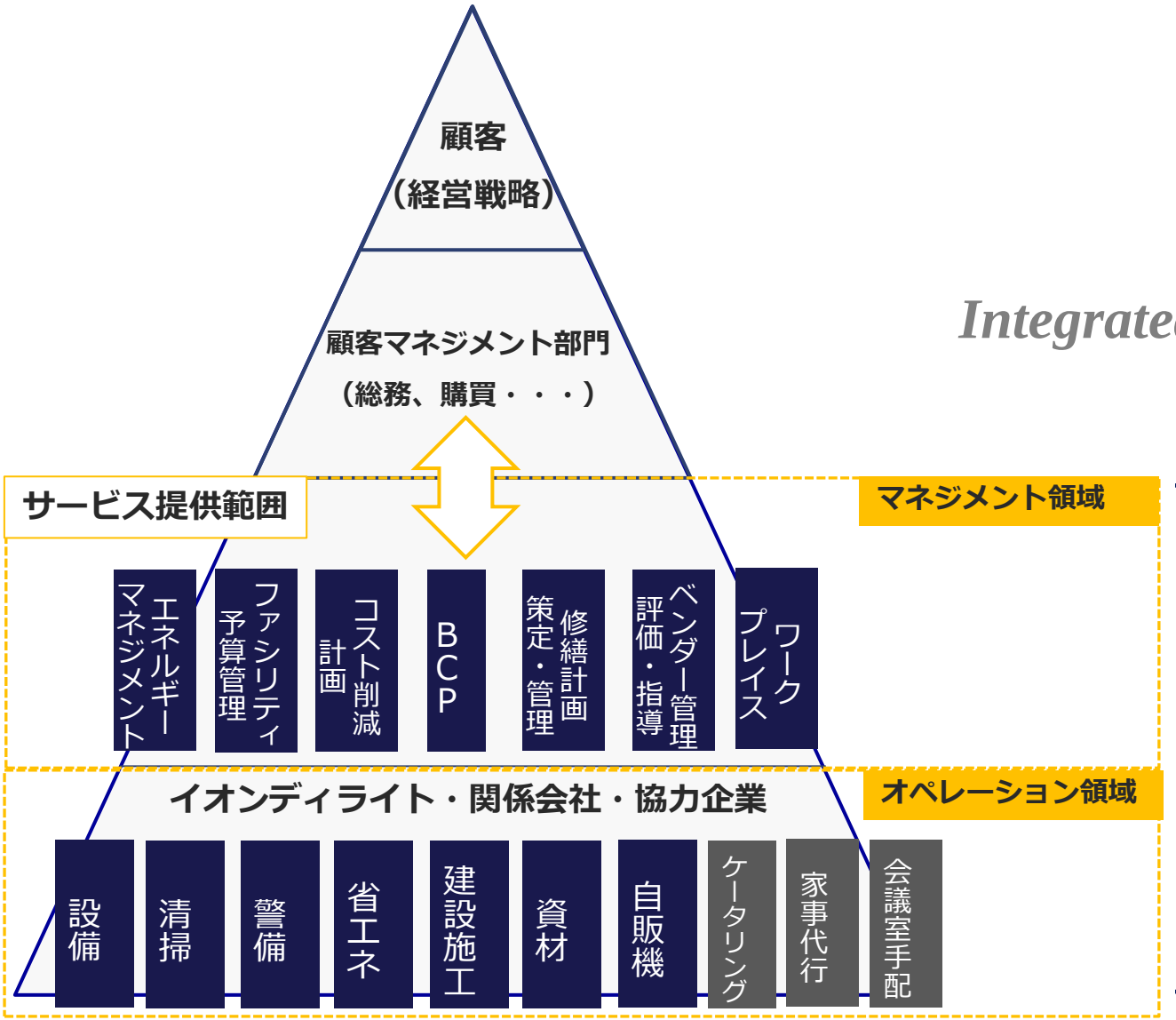
テクノロジーを通じて顧客の利益を最大化するIFM企業

売上高　7,000億円
（ビジョンとして描く目標数値）

名実共にアジアNo.1のIFM企業へ

©2017 Aeon Delight All Rights Reserved

ＩＦＭ（インテグレーテッド・ファシリティマネジメント）①



IFM

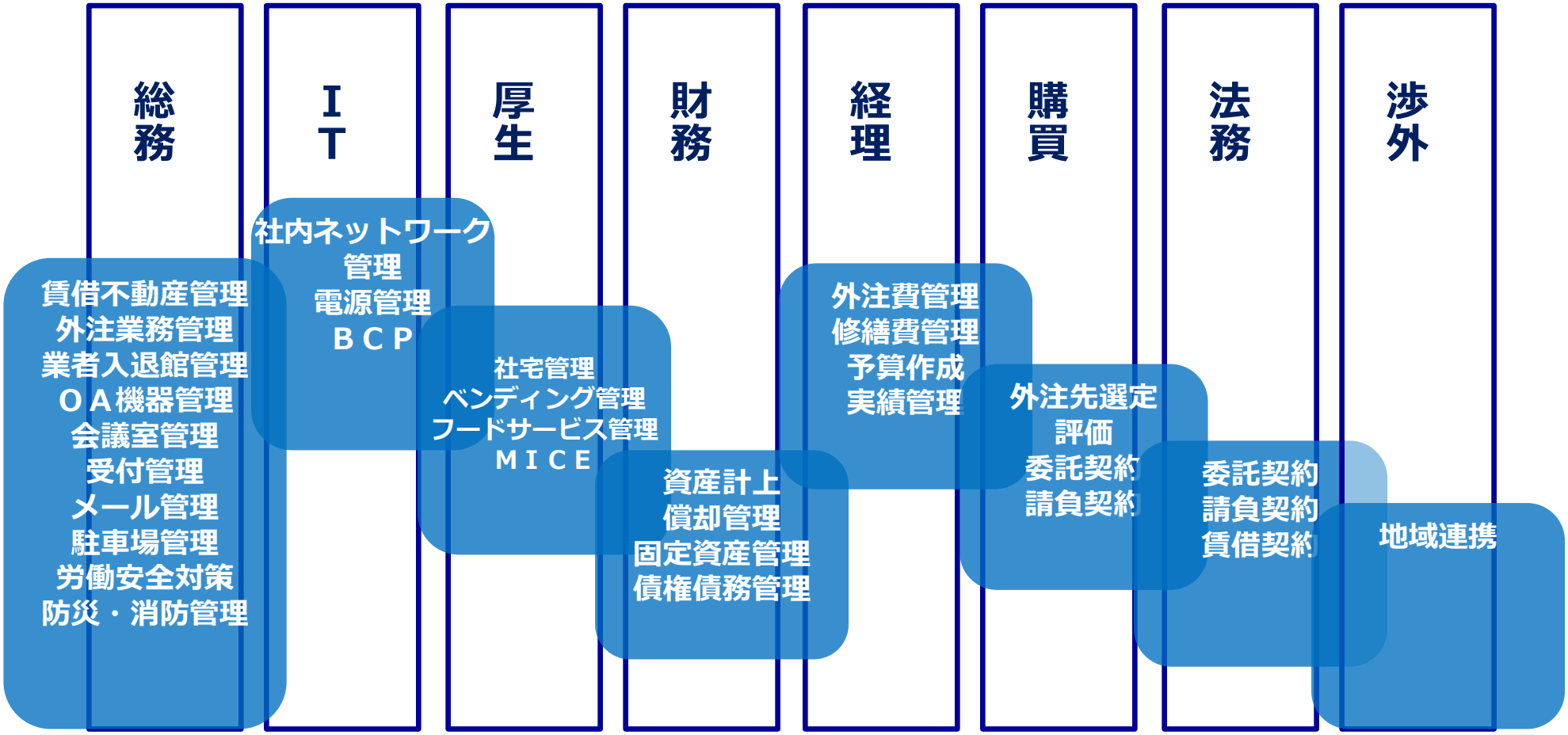
Integrated Facility Management

最適なポートフォリオを構築

©2017 Aeon Delight All Rights Reserved

ＩＦＭ（インテグレーテッド・ファシリティマネジメント）②

顧客機能から見た提案メニュー

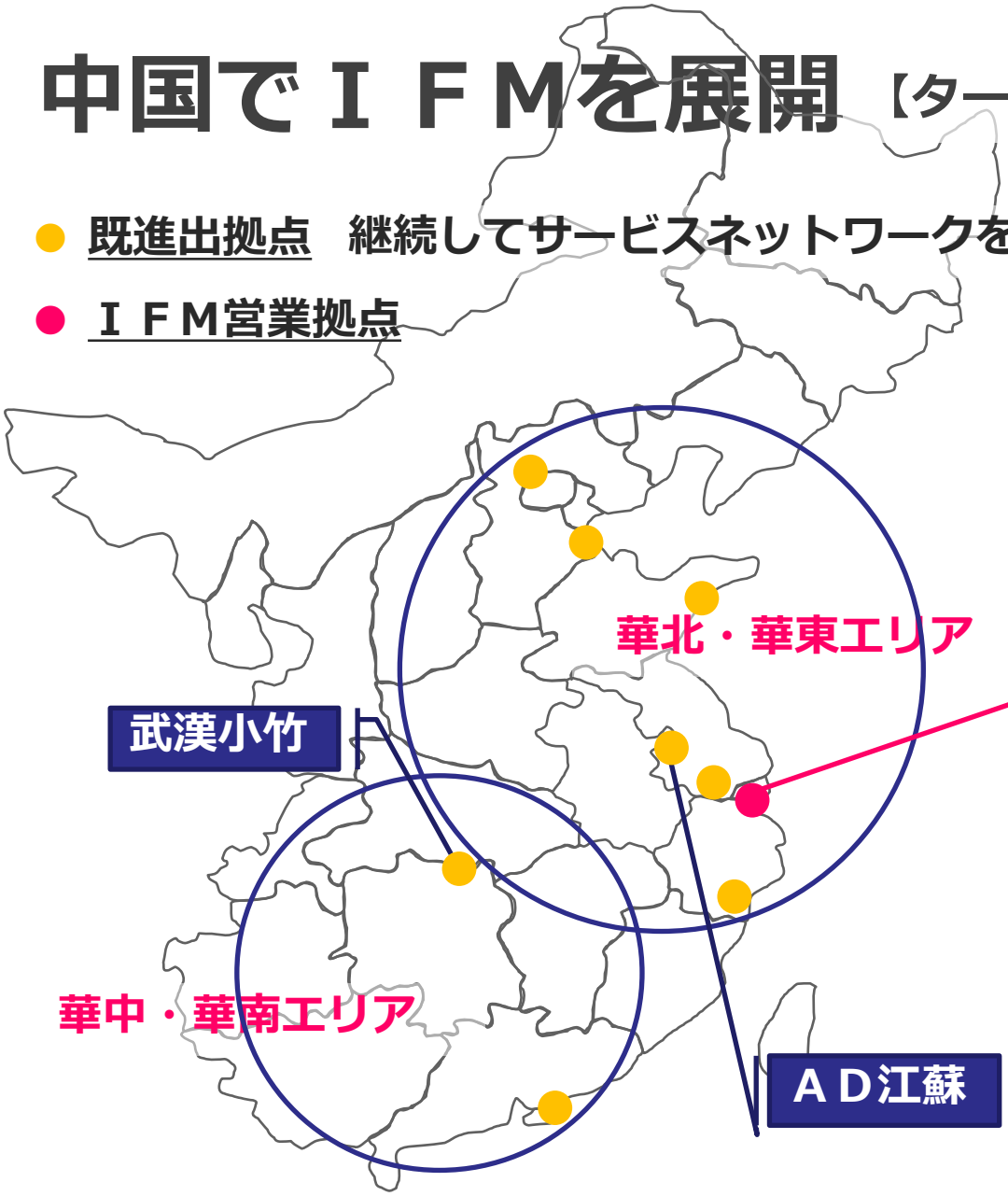


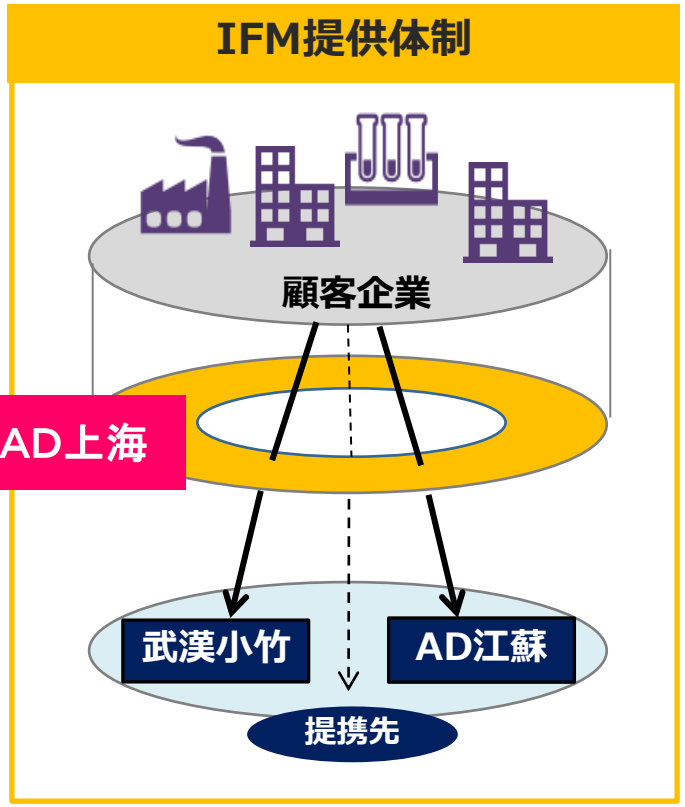
©2017 Aeon Delight All Rights Reserved

アジア（中国）

中国でＩＦＭを展開 【ターゲット】① 日系企業 ② 外資系企業

- 既進出拠点　継続してサービスネットワークを拡大
- ＩＦＭ営業拠点

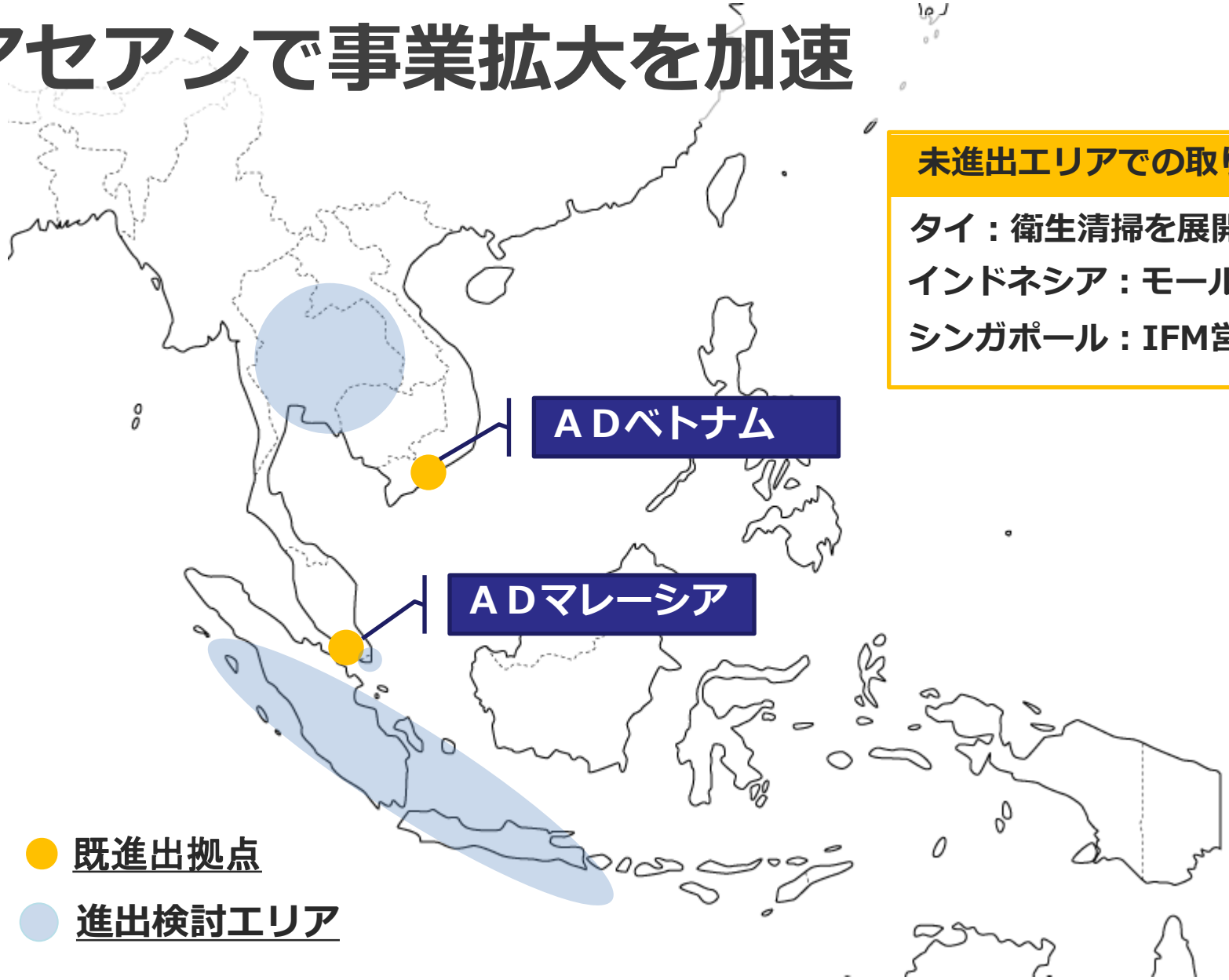




©2017 Aeon Delight All Rights Reserved

アジア（アセアン）

アセアンで事業拡大を加速



未進出エリアでの取り組み計画

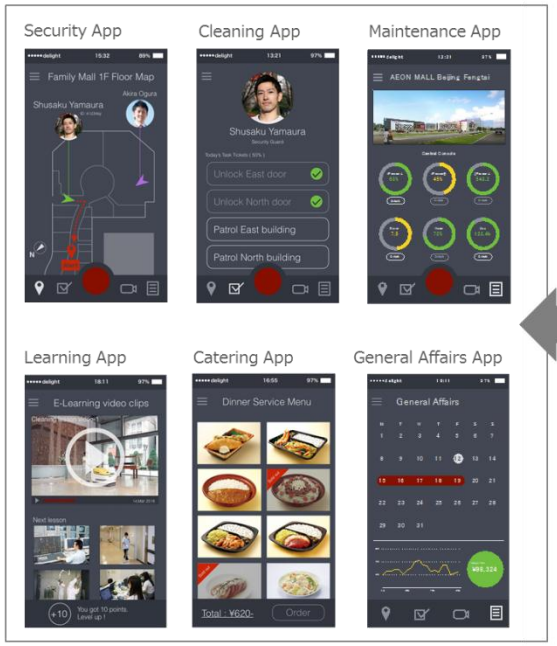
タイ：衛生清掃を展開
インドネシア：モールビジネスを展開
シンガポール：IFM営業を展開

©2017 Aeon Delight All Rights Reserved

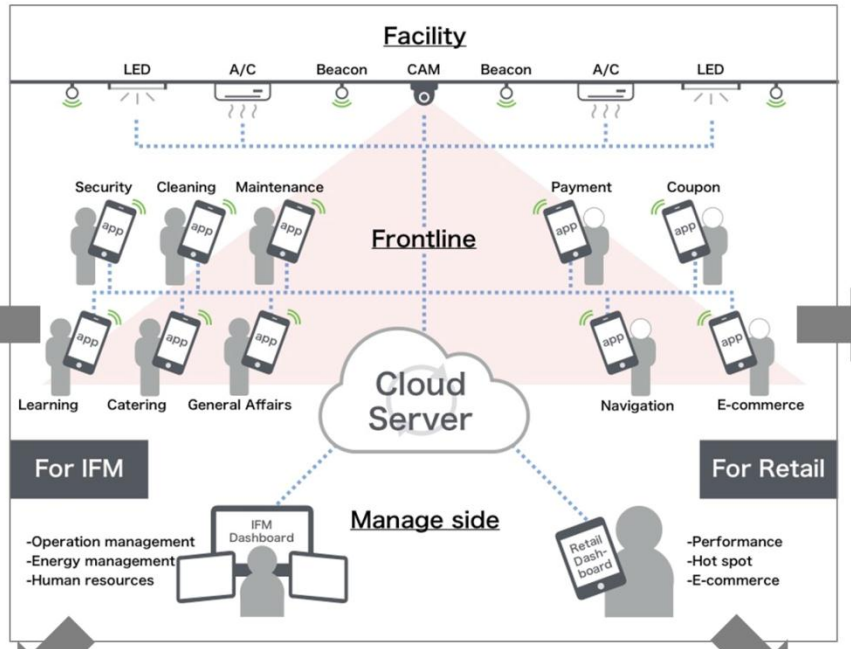
テクノロジー

施設のインテリジェント化でＦＭ業務の効率化＋施設の魅力向上に貢献

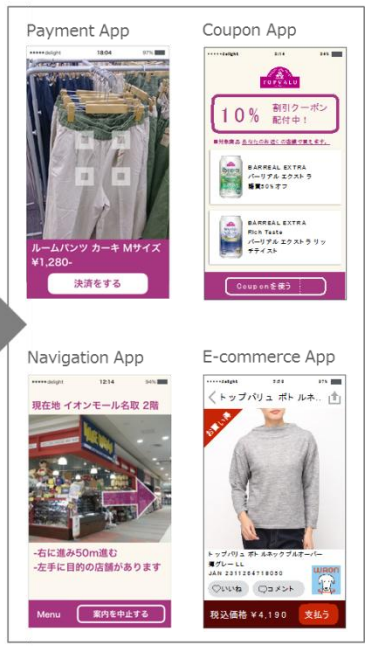
IFM Apps UI



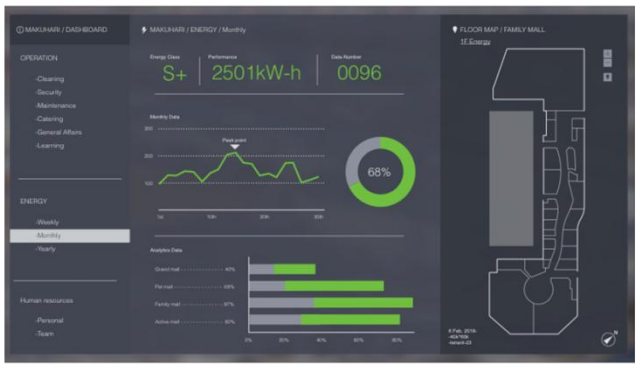
Management System at a Glance



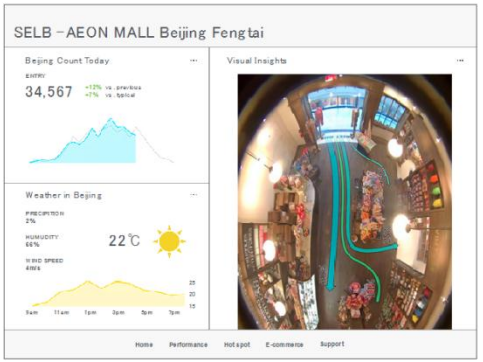
Retail Apps UI



IFM Dashboard UI



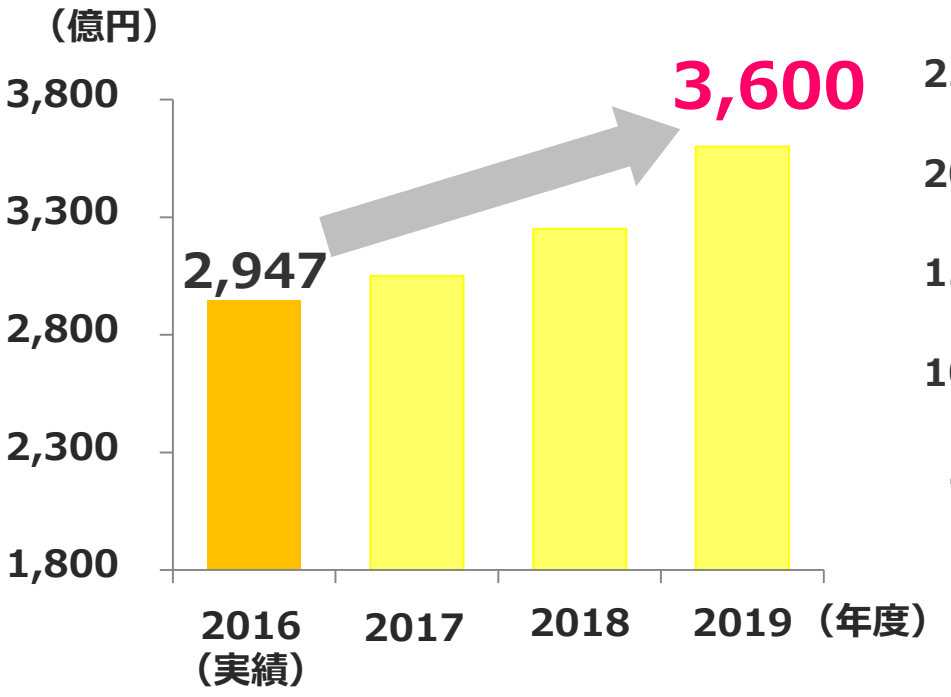
Ratail Dashboard UI



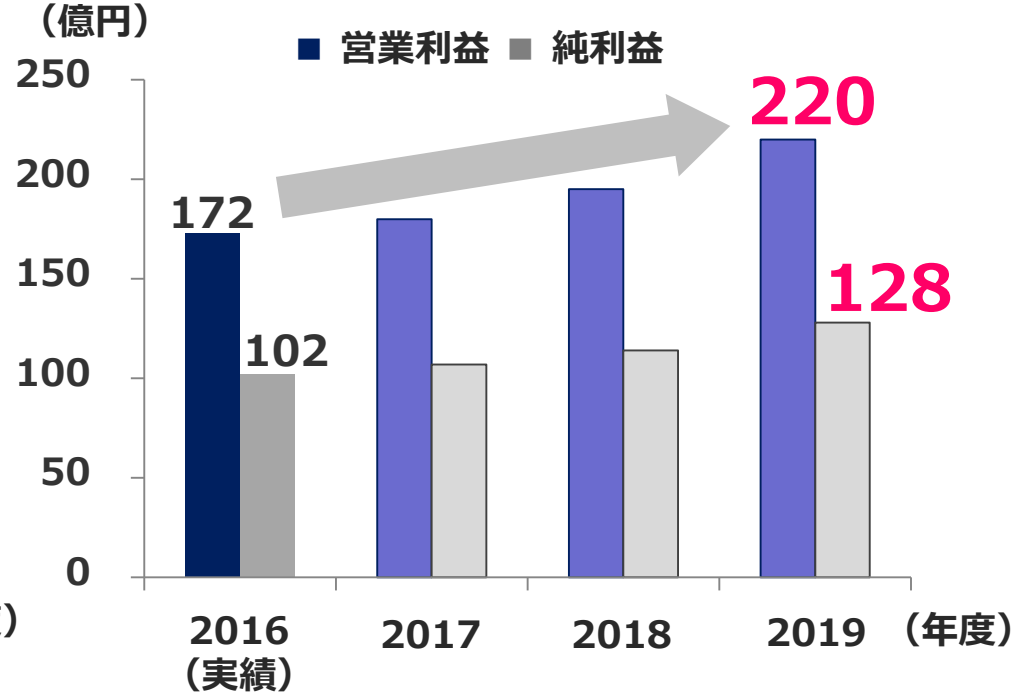
©2017 Aeon Delight All Rights Reserved

2019年度目標数値

売上高



営業利益/純利益



	売上高	営業利益	純利益
成長率（2016年度比）	122.1%	127.5%	125.0%

©2017 Aeon Delight All Rights Reserved

目次

1 2016年度 決算報告

2 中期経営計画（2017年度～2019年度）

3 2017年度の取り組み

©2017 Aeon Delight All Rights Reserved

2017年度の取り組み

① ＩＦＭモデルの早期確立

② エリア別トップライン拡大策

③ テクノロジーの活用

④ 改装工事受託の拡大

⑤「働き方改革」組織力の強化

©2017 Aeon Delight All Rights Reserved

日中でＩＦＭモデルを早期確立・展開

営業体制の強化

上海にＩＦＭ営業拠点を開設

ＩＦＭ業務のＩＴ化

作業工程の実測、
レポーティング・システム
の開発・導入を推し進める

©2017 Aeon Delight All Rights Reserved

② エリア別トップライン拡大策

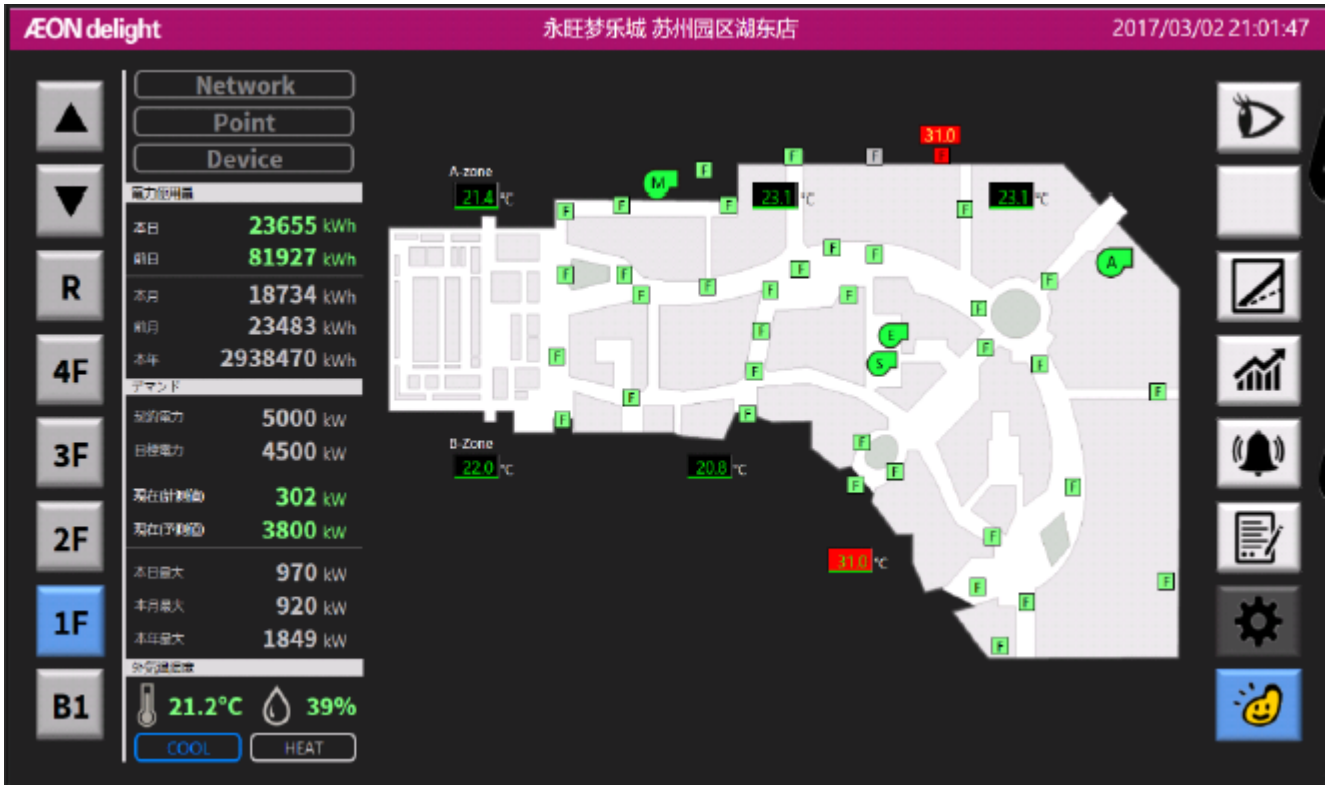
国内	・業態別（病院、ホテル、オフィスなど）営業体制の強化 ・工事（商業施設の活性化、オフィスレイアウトなど）受託の拡大
中国	・重点５大マーケットでの受託拡大 ・ＡＤ江蘇：再開発エリアでのＦＭ業務の集中的な受託 ・武漢小竹：ニーズの高いケータリング事業の展開 ※ 重点攻略５大マーケット ① 中高級レジデンス　② 中高級ショッピングセンター ③ 養老院、病院、介護施設④ ハイエンド工場　⑤ 交通インフラ施設
アセアン	・マレーシア：マーケットの大きな設備管理事業を本格スタート ・ベトナム：設備管理、清掃、警備の品質向上、総合管理受託の拡大

©2017 Aeon Delight All Rights Reserved

施設のインテリジェント化

【フェーズ１】
オープンネットワーク化による省エネ自動制御化

イオンモール蘇州園区に導入



©2017 Aeon Delight All Rights Reserved

④ 改装工事受託の拡大 ～商業施設テナント入替工事の工程～

デザイン・設計からアフターメンテナンスまでトータルサポート

退店工事

- 01 仮囲い工事
- 02 原状回復工事 区画分割
- 03 仮囲い工事・原状回復に伴う周辺対応

入店工事

- 04 事前調査
- 05 開発計画
- 06 企画デザイン
- 07 設計・施工 区画分割 原状回復工事
- 08 内装監理
- 09 施工/監理
- 10 引き渡し
- 11 アフターメンテナンス
- 12 設備管理 清掃 警備

２０１６年度実績

活性化工事 **210件**

仮囲い・原状回復・リニューアル

2,843件

©2017 Aeon Delight All Rights Reserved

⑤「働き方改革」組織力の強化

社内ＳＮＳにより提案力コンテスト
を仕組み化「**ＦＭ－１グランプリ**」
各現場の好事例を投稿・共有・評価

2016年度は
総計**1,186**件のアイデアが集結

■ 取り組み発表会

清掃現場におけるクリーンクルー主体
の改善活動「**働きやすさ追求活動**」
２年目を迎え、
国内からアジアへエリアを拡大

©2017 Aeon Delight All Rights Reserved

2017年度の業績見通し

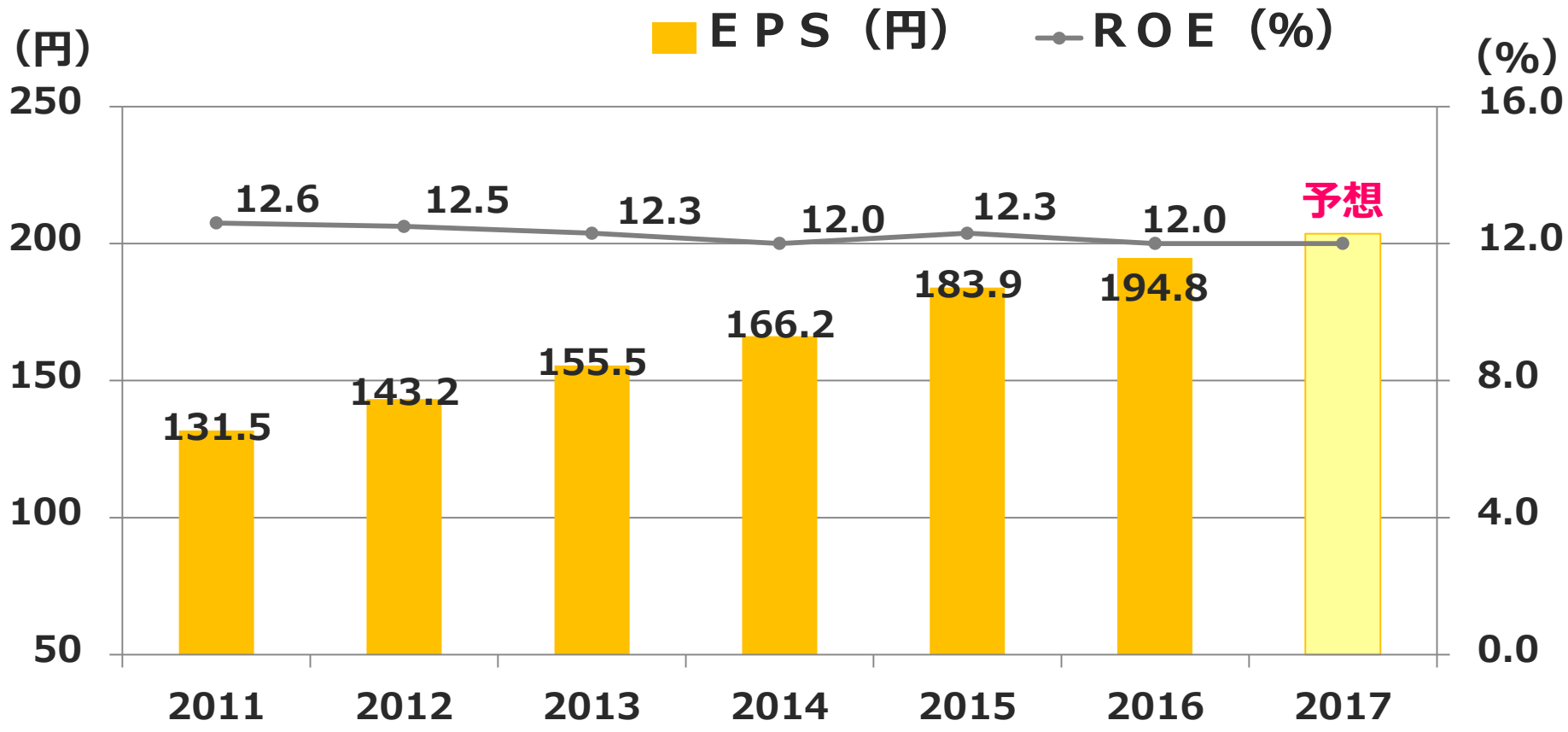
連結要約損益計算書（単位：億円、%）	18/2月期			17/2月期	
	予想	構成比	前年比	実績	構成比
売上高	3,050	100.0%	103.5%	2,947	100.0%
営業利益	180	5.9%	104.3%	172	5.9%
経常利益	180	5.9%	103.6%	173	5.9%
親会社株主に帰属する当期純利益	107	3.5%	104.5%	102	3.5%

©2017 Aeon Delight All Rights Reserved

資本政策

連結配当性向：30%を基準とする

資本効率　　：ＲＯＥ12%水準を意識

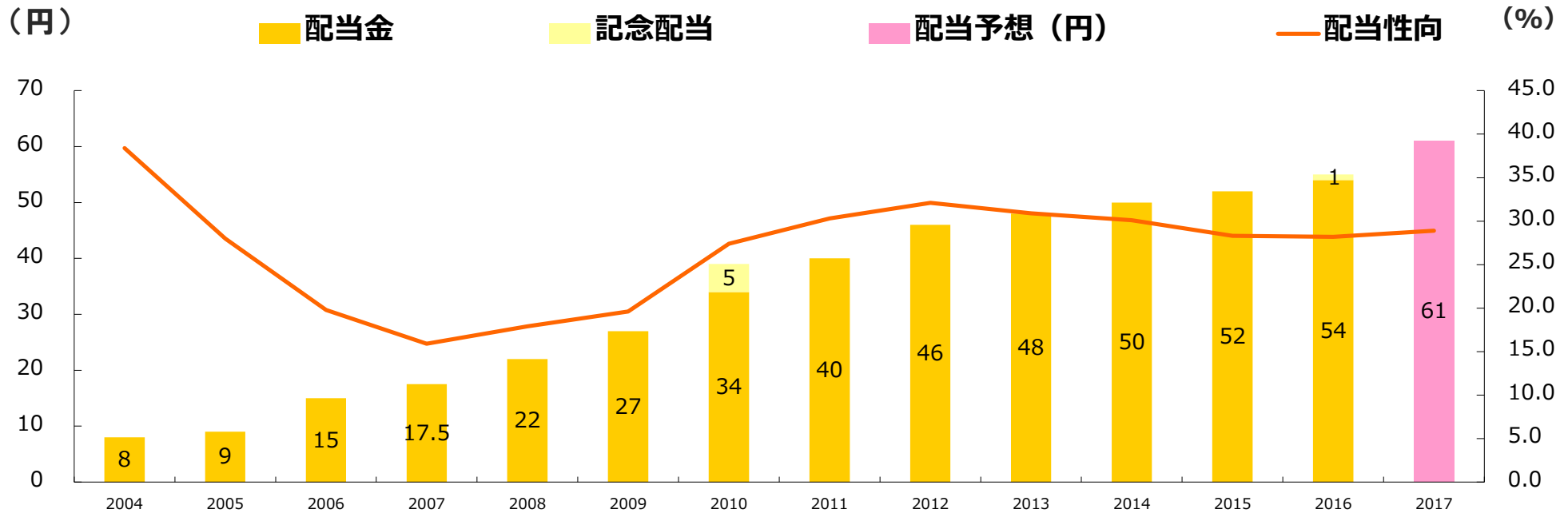


©2017 Aeon Delight All Rights Reserved

株主還元

2005年度以降、13期連続の増配を目指します

年度	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017
配当額（円）	8.0	9.0	15.0	17.5	22.0	27.0	39.0	40.0	46.0	48.0	50.0	52.0	55.0	61.0
配当性向（%）	38.4	28.0	19.8	15.9	17.9	19.6	27.4	30.3	32.1	30.9	30.1	28.3	28.2	30.0



©2017 Aeon Delight All Rights Reserved

ご意見・ご質問につきましては、下記にお願いいたします

■ この資料には、イオンディライトの将来についての計画や戦略、業績に関する予想及び見通しの記述が含まれています。
◇ これらの記述は、過去の事実だけではなく、当社が現時点で把握可能な情報から判断した想定にもとづく見込みです。そのため、実際の業績は見込みとは異なる可能性がありますので、ご承知置きください。

■ 資料中、特に注記がない場合を除き下記の方法により記載しております。
◇ 全て連結を対象として記載
◇ 記載金額は億円未満を切り捨て
◇ 比率は小数点第２位を四捨五入

イオンディライト株式会社
（証券コード：９７８７）

IR担当連絡先　部署名：グループ戦略本部
責任者名：京本 明志
TEL ０４３-３５１-２５６３
又は、ホームページよりお問い合わせください。
ｈｔｔｐ://www.ａｅｏｎｄｅｌｉｇｈｔ.ｃｏ.ｊｐ

本日、発表した内容につきましては発表日当日（2017年4月12日）に入手可能な情報に基づき作成したものであり、
今後の様々な要因により業績予測につきましては、変更する場合がございます。

©2017 Aeon Delight All Rights Reserved